様式第１号の４

直　接　通　報　承　認　申　請　書

|  |
| --- |
| 年　　　月　　　日　福岡市　消防署長　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話（　　　　　　　　　　）　　　　下記の防火対象物について、無人時における直接通報の承認を申請します。　　　なお、内部確認のため緊急必要な場合の破壊を承認いたします。記 |
| 通報対象物の範囲 | 　□　対象物の全部　　　　□　対象物の一部 |
| 防火対象物　 | 名称 |  | 用　途 |  |
| 所在地 | 福岡市　　　区　　　　　　　　　　　　　電話 |
| 管理権原者職・氏名 |  |
| 構　　造　　等 | 　□　耐火　　　□簡易耐火　　　□木造　　　□その他 |
| 地上　　　　　　階・地下　　　　　　　階 |
| ※　受　　　　付　　　　欄 | ※　経　　　　過　　　　欄 |
|  |  |

備考　１　※欄は、記入しないこと。

　　　２　□のある欄は、該当事項に×印をつけること。

　　　３　この用紙の大きさは、日本工業規格B５とする。

様式第１号の２

即　時　通　報　等　承　認　申　請　対　象　物　現　況　表

|  |
| --- |
| 消　　防　　隊　　進　　入　　方　　策　　確　　保　　の　　状　　況 |
| ※　１　建物の進入場所　 |  側　　　　　　　階　・　目標 |
| ※ ２　受信機所在箇所までの破壊箇所の指定　 | □　　有　　・　　□　　無 |
| ※　３ 　自　動　開　錠　装　置　等　の　設　置 | □　　有　　・　　□　　無 |
| 自　　動　　火　　災　　報　　知　　設　　備　　関　　係 |
| 受　　信　　機 | 設 置 階 | 階 |
| 設置場所 |  |
| 　　非　火　災　報防　止　対　策 | 　□ 蓄積式受信機の設置　　　　　□　蓄積式中継器の設置　　　□ 蓄積付加装置の設置　　　　　□　感知器の選択設置　□ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

備考　１　※の進入場所の欄は、消防隊が進入するのに適した入口を記入すること。

　　　２　※２「有」の場合は、指定破壊開口部の位置、開口種別、表示等に関する図面等を添付すること。

　　　３　※３「有」の場合は、開錠方式及び開口部の位置、キーボックスの位置、表示等に関する図面等を添付すること。

様式第１号の５

直　接　通　報　対　応　状　況

|  |  |
| --- | --- |
| 防火対象物名称 |  |
| 第１移報先現場派遣員 | 職・氏名 |  |
| 住所 |  |
| 承認対象物までの距離 | ｋｍ |
| 交通手段 | 　□徒歩　　　□自転車　　　□バイク　　　□自動車 |
| 到着所要時間 | 分 |
| 承認対象物の鍵の保有 | 　□　有　　　・　　　□　無 |
| 鍵保有の場合の開錠可能範囲 | 　　□　すべての居室　□　自動火災報知設備の受信機設置場所まで　　□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 第２移報先現場派遣員 | 職・氏　名 |  |
| 住所 |  |
| 承認対象物までの距離 | ｋｍ |
| 交通手段 | 　□徒歩　　　□自転車　　　□バイク　　　□自動車 |
| 到着所要時間 | 分 |
| 承認対象物の鍵の保有 | 　□　有　　　・　　　□　無 |
| 鍵保有の場合の開錠可能範囲 | 　□　すべての居室　□　自動火災報知設備の受信機設置場所まで　□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 非常通報装置 | 設置機器 | 品　　　名 |  | 製　造　会　社 |  |
| 型　　　式 |  | 認　定　番　号 |  |
| 　通　報　内　容 |
| 　　　　有人時における押しボタン起動　　　　　□　有　　　・　　　□　無　　　　による１１９番通報機能の有無 |